

- 2面 第97回メーデー中央大会  
各地区でメーデー大会〈関東〉
- 3面 各地区でメーデー大会  
〈北海道管内／東北管内／関西管内〉
- 4面 各地区でメーデー大会  
〈中・四国管内／九州関門管内〉

# 船員しんぶん

◆ホームページアドレス <https://www.jsu.or.jp> ◆Eメールアドレス [kaiin@jsu.or.jp](mailto:kaiin@jsu.or.jp)  
全日本海員組合発行第3117号(昭和25年8月24日第三種郵便物認可)

2026年(令和8年)  
5月15日  
本紙は毎月5・15・25日発行

〒106-0032 東京都港区  
六本木7丁目15番26号  
全日本海員組合本部  
発行人 齋藤 洋  
TEL 03-5410-8329  
FAX 03-6910-5339  
定価1部50円  
(組合員の購読料は組合費に含む)

商船三井クルーズ株式会社

横浜港・大さん橋で引退セレモニー

# ありがとう、にっぽん丸

## 約35年間で地球約133周分を航走

### 延べ60万人以上の旅をアシスト

穏やかな晴天に恵まれた5月10日、潮風が薫る横浜港大さん橋の国際客船ターミナルで、商船三井クルーズ株式会社の「にっぽん丸」の引退セレモニーが開催され、約7300人が見守る中、最後の航海を終えた「にっぽん丸」が大さん橋に着棧し、就航してから35年の歴史に幕を下ろした。

横浜港では大さん橋に向かう「にっぽん丸」の雄姿に、横浜市消防局の消防艇による歓迎放水が行われ、国際客船ターミナルのセレモニー会場では横浜市立港中学校吹奏楽部が「ブルーナイトヨコハマ」や「君の瞳に恋してる」などの楽曲を演奏し、人々に愛された「にっぽん丸」の功績を労った。



最終航海を終えて入港する「にっぽん丸」(右側)



「にっぽん丸」の雄姿

「にっぽん丸」は1990年の就航以来、約35年にわたる日本のレジャークルーズ市場を盛り上げ、四季折々の風景を楽しむ国内クルーズから、世界各国を巡る世界一周クルーズまで多彩な船旅を展開してきた。また、「にっぽん丸」はクルーズ体験を通じて寄港地との交流の機会を創出し、地域文化の発信や国内観光の振興など、地域社会とのつながりを育んできた。これまでの航行距離は地球約133周分に相当し、延べ60万人以上の船旅をアシストし、数多くの想いと物語が「にっぽん丸」の歩みを形づくってきた。

横浜港主催の引退セレモニー会場では、「にっぽん丸」を代表して船長、機関長、ゼネラルマネージャーの3人が感謝の花束を受け取り、内田

幸一船長は、見守る会場の皆さんへ次の感謝を述べた。

「皆さま、にっぽん丸は最終航海を終え、横浜港へ帰ってまいりました。にっぽん丸は1990年の就航以来、ここ横浜港から、ワンナイトクルーズから世界一周クルーズまで、幾度となくお客様と感動を分かち合う航海へ出かけてまいりました。そして最終航海も、この横浜港から多くの皆さまに見送っていただきながら出港し、本日、無事に帰着することができました。引退を発表してから、それぞれの寄港地で、『ありがとう』『さようなら』『おかえりなさい』といった温かい言葉を数多くいただきました。全国各地で、にっぽん丸は今なお皆さまの心の中を走り続けているのだと、強く実感しております。ここにお集まりいただいた皆さま、横浜地域の皆さま、関係者の皆さま、そしてこれまで応援してくださったすべてのお客様に、心より感謝申し上げます。こうして多くの皆さまに、にっぽん丸を囲んでいたこの瞬間は、決して忘れることのできない特別なひとときです。そして私にとっても、にっぽん丸でのすべての経験がかけがえない宝物です。本日、35年間走り続けてきたにっぽん丸へ、皆さまとともに感謝と労いの気持ちを送りたいと思います。お疲れさま、にっぽん丸。忘れないよ、にっぽん丸。ありがとう、にっぽん丸。皆さま、本当に長い間ありがとうございました」

壇上から感謝を述べる内田幸一船長



大さん橋に着棧中の三井オーシャンフジ



# 第97回メーデー中央大会

対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してらせる社会を!



高市早苗内閣総理大臣 芳野友子連合会長



## 東京都

### 代々木公園

4月29日、第97回メーデー中央大会を東京・代々木公園で開催し、2万6300人の働く仲間やその家族などが一堂に会し、労働条件の改善、人権の確立、平和への思いなどを共有した。出展エリアでは、70以上の団体が活動紹介や物品販売などを行ったほか、子どもイベントや献血活動、プロ野球選手会の協力によるキャッチボール教室なども行われた。

式典は、斎藤千秋中央実行副委員長(連合東京会長)による開会宣言で始まった。続いて芳野友子中央実行委員長(連合会長)が主催者を代表して、メーデー創始から140年、戦後80年が過ぎても争いが止まない現状に触れ、「平和を希求する訴えが広がる中で、労働組合の取り組みは本場に社会を巻き込む共感を得ているだろうか。今こそ一人ひとりがシブゴトとして平和の実現に向けた思いを一つにし、行動に移すことが大切だ」と述べた。

また、与謝野晶子の歌を引用し、既存の枠組みを超えて共感を呼ぶ「新しいかたちの運動」の重要性を強調し、労働組合がその大きなうねりの中心となるべきだと語り、2026春季生活闘争については「3年連続5%以上の賃上げ率を実現したが、実質賃金がプラス基調に定着するにはまだまだである」と、現状の厳しさを指摘した。さらに今後の展望について「対話を通じてお互いを理解し、尊重し合うことこそが『誰もが平和

で笑顔あふれる毎日』は実現できない。すべての働く仲間が笑顔でくらす社会を築くため、今一度、心合わせ、力合わせをしましょう」と力強く連帯を呼び掛けた。

来賓あいさつでは、政府を代表して高市早苗内閣総理大臣、労働行政を代表して上野賢一郎厚生労働大臣、東京都を代表して小池百合子知事から、それぞれあいさつをした後、出席した来賓各位の紹介が行われた。

国際連帯・人権尊重の現場からは、在日ビルマ市民労働組合のテンテンウー副書記長が、国籍を問わず働く仲間が、国籍を問わず働く仲間が直面する不当解雇や長時間労働の現状を指摘し「労働者の生活と健康を考え、長く働ける職場を作ってほしい」と訴えた。

また、医療現場での経験をもちに、言葉の曖昧さや文化の違いから生じる危険性に触れ、外国人労働者に対して「はつきりとした日本語で、時間をかけて説明してほしい」と、お互いの理解を深める指導を求めたほか、母国ミャンマーの困難な情勢に触れて、日本人と外国人がともに安心して働き続けられる社会の実現に向け、「一緒に頑張りますよ」と力強く呼びかけた。

最後に、伊藤幸孝メーデー常任実行委員がメーデー宣言(案)を提案し、満場の拍手で採択され、式典は草次康孝メーデー常任実行委員の「がんばろう三唱で閉会した。

## 関東地方支部管内

# 各地区でメーデー大会

横浜市・三浦半島・新潟市・静岡市

## 関東地方支部

4月29日、横浜市の臨港パークで第97回かながわ中央メーデーが開催され、メインスローガンの「対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してくらす社会を!」の下、海員組合関東地方支部からは執行部と職場委員、現場組合員と家族も参加した。

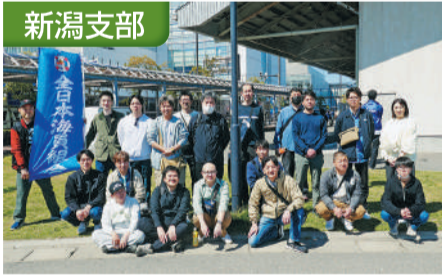
式典は11時から、主催者を代表して林克己実行委員長があいさつを述べて、続いて黒岩祐治神奈川県知事、山中竹春横浜市長が来賓あいさつを述べた。最後にメーデー宣言(案)を採択し、団結がんばろうで閉会した。

はじめて小林俊夫連合新潟会長からあいさつが述べられ、続いて来賓の鈴木康之新潟副知事と中原八一新潟市長からあいさつが述べられた。またメーデー宣言採択の後、プラカードコンクールの入賞が発表され「団結がんばろう」で締めくくった。

爽やかな晴天の4月25日、逗子市第一運動公園・時計台広場で「2026三浦半島統一メーデー」が開催され、約1700人が参加した。

式典は、日産自動車労組の和知大鼓で華々しくスタートし、磯部正見実行委員長が主催者あいさつを述べて、続く来賓あいさつの後、メーデー宣言を採択し、最後に団結がんばろうで式典を締めくくった。会場では、キッチンカーや、移動動物園、子ども向けアトラクションなどが設置され、子どもから大人まで楽しめるメーデーとなった。

## 新潟支部



4月19日、「連合静岡・静岡地協メーデー・静岡地域労働協まつり」が、清水マリントアミナルビルのイベントホールで開催され、約1500人が参加した。

各労働組合の代表者がステージ前に参集し組合旗を掲げ、メーデー宣言を採択し、会場は多くの模擬店やイベントで盛り上がった。

4月19日、「連合静岡・静岡地協メーデー・静岡地域労働協まつり」が、清水マリントアミナルビルのイベントホールで開催され、約1500人が参加した。

各労働組合の代表者がステージ前に参集し組合旗を掲げ、メーデー宣言を採択し、会場は多くの模擬店やイベントで盛り上がった。

## 静岡支部

北海道地方支部管内

# 世界の仲間の安全を祈り 平和なくして労働運動なし

苫小牧市・稚内市・釧路市・函館市



道東支部



北海道地方支部



道南支部



道北支部

### 北海道地方支部

5月1日、18時から苫小牧市民文化ホールで第97回苫小牧地区メーデー集会が開催され、労働を軸にした安心社会の実現に向けて、労働者が集結し結束を強めた。

はじめに連合苫小牧の南部谷康史会長が「メーデーは働く仲間の祭典であり、労働条件の改善のほか、世界の平和も求めている。これからも平和運動を展開していく」とあいさつし、続いて立憲民主党の山岡達丸衆議院議員と金澤俊吉小牧市長が来賓あいさつを述べた。次にメーデー宣言を満場一致の拍手で確認し、がんばろう三唱で団結を深めた。

最後は毎年恒例のお楽しみ抽選会が行われ、各労組から提供された景品の当選者から大きな喜びの音が聞かれた。

### 道北支部

5月1日の18時から、第97回稚内地区メーデーが開催され、各産別・単組から約120人が参加した。第1部では工藤広稚内市長など来賓各位からあいさつをいただき、メーデー宣言を確認した後、国際社会の平和を希求する特別決議(案)を読み上げ、第2部の交流会では、恒例の抽選会が行われ参加者全員で祭典を盛り上げた。

### 道東支部

第23回釧路統一・第97回釧路市メーデー大会が4月29日10時から、釧路市観光国際交流センターで開催され、各労働組合から家族を含め約450人が参加した。

はじめに函館地区連合会長の佐藤昌利会長があいさつし、続いて大泉潤函館市長から来賓あいさつをいただいた。その後、横断幕やプラカードを掲げ公園周辺をデモ行進し、大抽選会で盛り上がった。

東北地方支部管内

# 働くことの価値と 安心して暮らせる社会の実現を

石巻市・八戸市・気仙沼市・いわき市



気仙沼支部



東北地方支部



小名浜支部



八戸支部

東北地方支部 第97回メーデー石巻地方大会が、4月29日、石巻市中瀬公園で開催され、25の労組から710人が参加した。

はじめに実行委員長を務めた連合青森三八地域協議会の中村明議長があいさつし、続いて来賓の熊谷雄一八戸市長からあいさつをいただいた。次にメーデー宣言を採択し、がんばろう三唱で士気を高め、市内中心街をデモ行進した。

### 気仙沼支部

4月29日、気仙沼ホテル観洋で連合宮城気仙沼地域協議会による第97回メーデー気仙沼地域大会が開催された。

式典前に東日本大震災犠牲者に参加者全員で黙祷をささげた。オープニングではシンガーソングライターの熊谷青美さんによるミニライブが行われた。式典では、はじめに小玉知子実行委員長があいさつを述べて、続いて来賓の菅原茂気仙沼市長からあいさつをいただいた。



名古屋支部



関西地方支部



北陸支部



大阪支部

関西地方支部管内

# 物価上昇に負けない持続的な 賃上げ実現へ団結を強める

神戸市・大阪市・名古屋市・金沢市

関西地方支部 4月29日、神戸市のメリケンパークで第97回兵庫県メーデー神戸中央大会が開催され、はじめにメーデー実行委員長的那須健連兵庫会長から「政府には国際社会と協調し、一刻も早く紛争を止めさせることを求める。また、働き方改革関連法の規制緩和は、長時間労働を助長しかねない。強い危機感を覚える」とあいさつし、続いて来賓各位からのあいさつがあり、メーデー宣言を確認し、参加者全員で「働くことの価値と安心して暮らせる社会を！」の

回大阪地方メーデーが大坂城公園「太陽の広場」で開催され、約1万人が参加した。会場には、キッチンカーの出店のほか、大阪水上バス株式会社の「サンタマリア」乗船チケットが販売されるなど、家族連れでにぎわった。

### 名古屋支部

4月25日、名古屋市中区のエンゼル広場で第97回愛知県中央メーデーが開催され、各労働組合から2520人が結集した。

### 北陸支部

5月1日、雨が降りしきる中、第97回石川県メーデー金沢中央大会は、いしかわ四高記念公園で開催され、約1000人が参加し、物価上昇に負けない持続的な賃上げ実現へ団結を強めた。

式典では、慢性化する人手不足の解消や能登半島地震からの復興などを盛り込んだメーデー宣言を採択し、がんばろう三唱で結束を誓い、被災地支援の物販ブースが設けられ、メーデーを盛り上げた。

## 中・四国地方支部管内 労働者の権利と 地位向上に向けて結集

広島市・尾道市・高松市・今治市



**高松支部**  
5月1日、第97回尾道地域  
メーデー大会が、尾道市のし  
まなみ交流館で開催され、多  
くの人が集まった。

**中・四国地方支部**  
4月29日、「第97回広島県  
中央メーデー」が広島みなと  
公園で開催され、連合広島構  
成組織の組合員7234人が  
参加した。

**尾道支部**  
5月1日、第97回尾道地域  
メーデー大会が、尾道市のし  
まなみ交流館で開催され、多  
くの人が集まった。

**愛媛支部**  
5月1日、今治市公会堂で  
第97回今治地区メーデー大会  
が開催され、大会議長に海員  
組合愛媛支部の曾我部雅巳執  
行部員が選出された。

**尾道支部**  
5月1日、第97回尾道地域  
メーデー大会が、尾道市のし  
まなみ交流館で開催され、多  
くの人が集まった。

はじめに、主催者を代表し、連合広島の大野真人会長があいさつを述べ、続いての来賓あいさつでは、本組合の政治参与である中野好治広島県議会議員が、働く人たちに激励とさらなる連帯のメッセージを述べた。

最後に「対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来真の働き方改革で、安心してらせる社会を」のメインスローガンのもと、メーデー宣言が満場一致で確認され、がんばろう三唱で式典を終了した。

その後、メーデー宣言が満場一致で採択され、最後に団結がんばろう三唱で団結を高めた。

長あいつで始まり、国民民主党、立憲民主党などの各代表者から来賓あいさつが述べられた。

その後、メーデー宣言が満場一致で採択され、最後に団結がんばろう三唱で団結を高めた。

5月1日、今治市公会堂で第97回今治地区メーデー大会が開催され、大会議長に海員組合愛媛支部の曾我部雅巳執行部員が選出された。

来賓あいさつでは徳永繁樹今治市長をはじめ、本組合政治参与の菅森実愛媛県議会議員と山岡健一今治市議会議員が、激励と連帯のメッセージを述べた。また、メインスローガンのもと、メーデー宣言が確認され、団結がんばろう三唱で締めくくった。

## 九州関門地方支部管内 働く者・生活者の暮らしを 優先する政策の実現を求める

福岡市・北九州市・長崎市・鹿児島市・那覇市



**九州関門地方支部**  
4月29日、第97回福岡メーデーが福岡市の福岡アイルランドシティフォーラムで開催された。また同日、第97回北九州メーデーが北九州市の「あさの汐風公園」で開催され、九州関門地方支部では、それぞれに人員を配置して参加した。

**長崎支部**  
4月29日、長崎県庁跡地グラウンドエリアで、長崎地区メーデーが開催され、約2100人が集結した。

**九州関門地方支部(北九州市)**  
4月29日、第97回福岡メーデーが福岡市の福岡アイルランドシティフォーラムで開催された。また同日、第97回北九州メーデーが北九州市の「あさの汐風公園」で開催され、九州関門地方支部では、それぞれに人員を配置して参加した。



**鹿児島支部**  
4月29日、第97回鹿児島中央メーデーが鹿児島市の中央公園で開催された。また同日、第97回北九州メーデーが北九州市の「あさの汐風公園」で開催され、九州関門地方支部では、それぞれに人員を配置して参加した。

**九州関門地方支部(福岡市)**  
4月29日、第97回福岡メーデーが福岡市の福岡アイルランドシティフォーラムで開催された。また同日、第97回北九州メーデーが北九州市の「あさの汐風公園」で開催され、九州関門地方支部では、それぞれに人員を配置して参加した。

**沖縄支部**  
4月29日、第97回沖縄メーデーが沖縄市の中央公園で開催された。また同日、第97回北九州メーデーが北九州市の「あさの汐風公園」で開催され、九州関門地方支部では、それぞれに人員を配置して参加した。

**長崎支部**  
4月29日、長崎県庁跡地グラウンドエリアで、長崎地区メーデーが開催され、約2100人が集結した。

双方の式典では、すべての仲間が笑顔で安心して働き続ける社会の実現に向け、働く者・生活者の暮らしを優先する政策の実現を求めるメーデー宣言が確認され、がんばろう三唱で団結を深めた。

そのほか北九州メーデーでは、青空市場で新鮮な青果が販売されたり、イベントが催された。

97回目の沖縄県メーデー中央式典が4月24日、那覇市新都心公園・水の道で開催され約350人が参加した。

はじめに連合沖縄の仲宗根哲会長が「世界情勢が不安定な中、労働者の生活は厳しさを増すばかり。武力ではなく対話による解決を求め、『平和なくして労働運動なし』という原点を改めて胸に刻み、誰一人取り残さない社会の実現に向け、ともに頑張っていきたいと思います」とあいさつした。

続いて来賓あいさつが行われ、連合鹿児島主催の第97回メーデー鹿児島中央集会在4月29日、「かんまちあ」で開かれ、約2000人が集結し、海員組合からは組合員と家族など61人が参加した。

集会では、「生活時間をなげうってでも働く社会構造が続いている。安心して働き続ける社会の実現のために全力を尽くそう」と訴え、がんばろう三唱で締めくくった。

2026年5月15日  
中央選挙委員会 議長 齋藤 洋

**第40期全国委員の当選告示**  
一、2026年4月15日付で告示した第40期全国委員補充選挙については、立候補の受け付けを締め切り、立候補者の資格審査を行い、候補者が適格であることを確認した。

対立候補者がいない立候補状況であることから、全国委員選挙規則第25条D項により投票を略し、当選人を次の通りとする。

《企業区・企業単位》  
048 関東地区港湾Aグループ (補充定員1名・立候補者1名)  
当選人 三沢 和哉 東港丸葉海運 陸上職員

**第40期全国委員の資格停止告示**  
一、次の者は、規約第47条B項4号により全国委員資格を停止したので告示する。

《地方区・地方単位》  
03 関東  
06 九州関門

家族など61人が参加した。

集会では、「生活時間をなげうってでも働く社会構造が続いている。安心して働き続ける社会の実現のために全力を尽くそう」と訴え、がんばろう三唱で締めくくった。

97回目の沖縄県メーデー中央式典が4月24日、那覇市新都心公園・水の道で開催され約350人が参加した。

はじめに連合沖縄の仲宗根哲会長が「世界情勢が不安定な中、労働者の生活は厳しさを増すばかり。武力ではなく対話による解決を求め、『平和なくして労働運動なし』という原点を改めて胸に刻み、誰一人取り残さない社会の実現に向け、ともに頑張っていきたいと思います」とあいさつした。

続いて来賓あいさつが行われ、連合鹿児島主催の第97回メーデー鹿児島中央集会在4月29日、「かんまちあ」で開かれ、約2000人が集結し、海員組合からは組合員と家族など61人が参加した。

集会では、「生活時間をなげうってでも働く社会構造が続いている。安心して働き続ける社会の実現のために全力を尽くそう」と訴え、がんばろう三唱で締めくくった。

資格を停止したので告示する。

《地方区・地方単位》  
03 関東  
06 九州関門

**第40期全国委員の資格喪失告示**  
一、次の者は、規約第47条A項6号により、全国委員資格を喪失したので告示する。

《地方区・地方単位》  
06 九州関門

大屋 尊

**第40期全国委員・補充選挙の告示**  
規約第45条および全国委員選挙規則第25条に基づき、第40期全国委員補充選挙の実施について次のとおり告示する。

一、補充選挙を行う選挙単位と補充定員  
《選挙単位コード・単位名》  
地方単位 03 関東  
地方単位 06 九州関門

二、補充選挙の実施日程  
立候補届出期間 2026年5月15日より  
2026年5月24日まで  
投票期間 2026年5月25日  
2026年5月25日  
2026年6月24日まで  
2026年6月25日(予定)

三、補充選挙の被選挙人  
(1) 地方区  
全国委員選挙規則第25条A項により、補充選挙告示日に当該地方単位の支部機関に配属されており、選挙資格を有する執行部員とする

四、立候補の届け出  
立候補をする者は、全国委員選挙規則付表の一に定める様式に基づき立候補届を担当地区選挙委員会へ提出すること。

五、補充選挙の実施に関する問い合わせ先  
中央選挙委員会事務局(総務部)

**第41期全国委員選挙候補者の登録抹消告示**  
一、次の者は、全国委員選挙規則第12条C項2号により、候補者の登録を抹消したので告示する。

《地方区・地方単位》  
03 関東  
06 九州関門  
06 九州関門

高宮 成昭  
松本 順一  
大屋 尊  
以上